

第263回モーニングセミナー 2009年11月11日(水)
 講師：今治市長 菅 良二 (かん りょうじ) 氏
 テーマ：「政権交代と今後の市政運営」

8月30日に衆院選挙の結果が出て、予想を超える民主党の圧勝となった。民主党が勝ったというより、自民党が自壊したと感じる。戦後一貫して自民党が政権を担ってきた。吉田・岸内閣の日米協定路線、池田内閣での経済成長、東京オリンピック開催、佐藤内閣での万博など自民党は手堅い成果を残して来た。しかし、長期政権ゆえにか、無駄な公共事業、JAL問題など色々なところでも出て来た。そこを民主党に突かれた。民主党のマニフェストは本当に実現できるのか。今後、政策を一つひとつ精査して参院選に臨むべきである。今治市は、行政力、市民力、地域力、産業力、教育力の「五つの底力」を結集してまちづくりを行なっていきたい。行政力は、行財政改革の徹底と市民サービスの向上。市民にとっての「五つ星市役所」を目指し、職員の意識改革を進める。市民力は、市民主体のまちづく

第265回モーニングセミナー 2009年11月25日(水)
 講師：(社)倫理研究所 法人レクチャー 植村 仁子 (うえむら よしこ) 氏
 テーマ：「健康。体のサインに気をつけろ!」

大阪府寝屋川市で「皆さま薬店」を開いている。お店のモットーは、「笑顔に勝る化粧なし。陽気暮らしに病なし」。薬店を開いて20年位経つが、同じ病気になった人に同じアドバイスをして、ずっと治る人となかなか治らず自分で病気をつかまえているのかと思える人がいて、不思議に感じていた。倫理の教えにもあるが、心と体は一对。心が元気にならなければ、体も元気にならない。脳は勘違いしやすい臓器で、つらい時につらい言葉を吐いていたら、脳はつらいこと探しを始めるが、楽しいことを考えると勝手に楽しいこと探しをしてくれる。つらくても笑ってみる。笑うと交感・副交感神経がゆるみ、血流が良くなる。笑うトレーニングは筋肉運動。大笑いすると汗が出る。心臓と血管を強化する方法として、次のことを毎日実践すると良い。1日1回、本を読む。1日10回、腹の底から笑う。1日100回、深呼吸を

1月の行事予定

日	時間	行事	対象者	会場
5(火)	17:30~19:00	県役員会	三役・県役員	ホテルJALシティ松山
6(水)	6:30~7:30	第269回モーニングセミナー 講師: 農産法律事務所 森本 泰史 氏	全会員	今治国際ホテル (2F ローズ)
13(水)	6:30~7:30	第270回モーニングセミナー 講師: 今治地方文化交流会 新居田 大作 氏 テーマ「小島の近代史(松山)と「飯の上の飯」について」	全会員	今治国際ホテル (2F ローズ)
	12:00~13:00	第78回役員会	役員	今治国際ホテル(1Fラフォーレ)
19(火)	18:30~19:30	第33回ナイトセミナー 講師: (社)倫理研究所 法人レクチャー 森本 泰史 氏 テーマ「豊り城と下り坂とまさかの坂」	全会員	今治国際ホテル (22F オリオン)
20(水)	6:30~7:30	第271回モーニングセミナー 講師: (社)倫理研究所 法人レクチャー 森本 泰史 氏 テーマ「剣道とJCとそれからの倫理」	全会員	今治国際ホテル (2F ローズ)
27(水)	6:30~7:30	第272回モーニングセミナー	全会員	今治国際ホテル (2F ローズ)

り。「まちづくり講座」などを開講して一緒に取り組んでいきたい。地域力は、格差の是正と地域の活性化。支所長の権限を強化して人事権を与えたい。また、地域活性化の活動費として予算300万円をつけて地方を元気にしたい。産業力は既存産業の振興と新たな活力の創出。今治タオルは多くのメディアにも取り上げられがらばっている。フィンランドでの展示会も大盛況だった。造船は5月に開催された「パリシップ」は大成功だった。2年後にまた開催したいと思っている。その他にも菊岡の瓦、大島の石、桜井漆器など魅力がたくさんある。教育力は、教育、文化、スポーツの充実。退職した先生に手伝ってもらい、学習アシスタント制度を始めていく。その他にも、子ども医療費の無料化は、これまでの乳幼児の医療費無料に、県内で初めて小学生の入院費自己負担分まで拡大した。港再生事業はまず建物ありきではなく、中心市街地を含め駅から港までをどう整備し、にぎわいを創り出していか、中長期的展望に立って取り組んでいきたい。今治大丸撤退後の誘致交渉も行なわれていると聞いている。危機管理もしっかりやっていく。近い将来起こるといわれている南海地震や新型インフルエンザ等にも迅速に対応できるようにしたい。

する。深呼吸は、まず息を吐く。細く長く息を出し切る。吸う時はゆっくり大きく体一杯に息を吸う。1日1,000字、字を書く。1日10,000歩、歩く。体温を上げることも大事。命をつくる元気体温は36.5~37度。若い女性は薄着をしていて35度の人結構いる。冷えは万病の元。冷えると風邪をひいたり体力が回復しにくくなる。人体60兆個の細胞の中で何個かのがん細胞ができるが、免疫が退治してくれるので、がんにならない。体が冷えている人は免疫が働きにくい。35度はがん細胞が最も増殖する体温だ。根菜や薬味で体を温めるように食生活を改善すると良い。胸せん(胸のまん中)をマッサージすることで免疫能力が高まる。漢方の考えでは、天の加護を得るには、神様からよく見えるように、頭(髪)にツヤを与える。世間の加護を得るには、顔にツヤ(福相)を与える。先祖(地)の加護を得るには、靴にツヤを与える(靴を磨く)と良いと言われている。病気は氷山の一角。水面下の9割にあたる日々の習慣や食生活、社会・職場・家庭環境、個々の性格・感情などの根元(原因)が、症状(病気)となって現れる。夜10~2時の間に寝ると体が勝手に悪いところを修復してくれる。そして朝、太陽とともに起きて活動すると良い。早寝早起きがすべての基本。

2月の行事予定

日	時間	行事	対象者	会場
2(火)	17:30~19:00	県役員会	三役・県役員	いよつ会館
3(水)	6:30~7:30	第273回モーニングセミナー 講師: (株)大屋 代表取締役専務 伊藤 慎太郎 氏 テーマ「社員の成長スイッチに火をつける」	全会員	今治国際ホテル (2F ローズ)
10(水)	6:30~7:30	第274回モーニングセミナー 講師: ユニクロ今治店(有) 柳正 代表取締役 作田 憲一 氏 テーマ「有言実行」	全会員	今治国際ホテル (2F ローズ)
	12:00~13:00	第79回役員会	役員	今治国際ホテル(1F 観音)
17(水)	6:30~7:30	第275回モーニングセミナー 講師: 七福タオル(株) 代表取締役 河北 泰三 氏 テーマ「タオルでがっちり!!」	全会員	今治国際ホテル (2F ローズ)
24(水)	6:30~7:30	第276回モーニングセミナー 講師: サークルK 村上 崇一 氏	全会員	今治国際ホテル (2F ローズ)

第267回モーニングセミナー 2009年12月9日(水)
 講師：田中産業株式会社 代表取締役社長 田中 良史 (たなか よしふみ) 氏
 テーマ：「感性を生かしたモノづくり」

今治タオルはブランド構築に、ユニクロ、楽天、TSUTAYAなどを手掛けた著名なデザイナー佐藤可士和氏を起用し、ロゴを始めブランドづくりを行ない、全国に広くアピールできた。それにより組合の求心力や宣伝力も高まった。その後、東京ビッグサイトで開催された「インテリア・ライフ・スタイルショー」にタオル生地100種を展示。注目を浴びたことで伊勢丹に常設コーナーが設けられることとなった。地域ブランドが伊勢丹で取り上げられることは、異例中の異例。東京の厳しい市場の中で着実に売上げを伸ばしていった。あわせてタオルソムリエ資格を創設。今治・東京・大阪で284名が受験という予想以上の成果となった。タオルのネットショップも当初は月数万円の売上げだったが、2007年12月には1,000万円超と売上げを伸ばし、今治でも前年比140%を売上げた。タオル会社26社、関連会社13社が開催した今治での展示会には、全国から約500社が訪れた。当初、3年間の事業計画であったが、成功事例と認められ、4年目も国から支援を受けられることになり、2009年9月に開催されたフィンランド・ヘルシンキでの国際見本市へも出展。今治タオルブース

には、5日間で約4,600人が訪れ、今治タオルに注目が集まった。今治タオルの認知度も50%を超え、一応の評価は得たが、今治全体での生産量の下げ止まりまでにはなっていない。当社は、2008年6月より視覚障害者を支援するNPO法人と共同で、タオルの新製品開発に取り組んだ。タオルのデザインは重要だが、視覚障害者にとっては、手ざわりや柔らかさといった使い心地のみが選ぶ基準となり、それらは数値化しにくい。彼らの感覚はとてつもなく鋭く、吸水数値が同じタオルでも「使い心地はこちらが良い」と感性で判断する。彼ら10名に家でタオルを使ってもらい1年近くかけて開発を行なった。ミーティングを重ね、改良を重ねてタオルを開発。当初は色や柄も入れるつもりであったが、視覚障害者が開発したタオルに色や柄が入っているのはおかしいとの意見から白の無地となった。ブランドロゴの刺繍を入れた見本も、「刺繍部分の使い心地が悪い」との意見からなくすこととなった。製品はマスコミにも取り上げられ、2008年度グッドデザイン賞を受賞。ユニバーサルデザイン総合研究所の所長からは、バリアフリーからバリアが価値を生むバリアバリューの成功例との評価をもらった。今回の取り組みでしっかりとした裏付けがあれば、製品を開発でき、支持がもらえることがわかった。製品開発においては、「世界初」「匠の技術」などよりも、蓄積された技術の組み合わせや見直して良い製品が作れることを実感。今までのモノ作りは、「思い込み」「作り手の事情」などに偏り過ぎ、商品を地道に検証する姿勢と時間をおろそかにしていたことを痛感した。

会員企業紹介

有限会社 今治ヂーゼル工業
 TEL 48-1194



森本さん 掃除が行き届いた作業場 今治ヂーゼル工業

ヂーゼル機器(現ポッシュ)のサービスステーションとしてスタートした今治ヂーゼル工業は、今年創業40周年を迎えます。「努力精進」をモットーに主に自動車・船用発電機等の整備を行なっています。サービスフロントの森本さんは「高い技術力でお客様の要望に応えたい」との思いから1級自動車整備士の資格を取得。作業場の整理整頓、制服着用なども徹底しました。倫理入会后、朝礼では「職場の教養」を輪読し、感想を言い合っているとのこと。「みんなの参加意識が高まりました」。2009年11月入会 今治市上徳甲462-5 【業務内容】自動車販売、車検整備、一般整備、钣金塗装、保険取り扱い、船用・建設・産業機械整備


栗田電機 株式会社
 TEL 23-1738



平岡支店長 坊っちゃんスタジアムの照明も担当 今治支店

「良い品を、早く、安く。」をモットーに主に電機設備資材の卸売業を行なっている栗田電機。一般住宅からホテル、病院、公共施設まで幅広く照明資材を納入。坊っちゃんスタジアムや市民の森の野外ステージ、しまなみヒルズの道路灯なども担当。「安全第一に、整理整頓、制服・ヘルメット・安全靴の着用を徹底しています。洗車は定期的に行なっています」と平岡支店長。「一般住宅にも照明プランを提案させていただいており、LEDランプを使った照明の採用も増えています」。2004年6月入会 今治市片山2-9-30 【業務内容】電機設備資材・住宅設備機器・OA機器等の卸売業

日本興亜損害保険 株式会社
 TEL 23-0111



近藤支社長 「エコ安全ドライブ」と「リスクチェックサービス」リーフ 今治支社

代理店を通じて保険商品を販売している日本興亜損害保険。エコファースト企業として環境大臣の認定を受けていて、不要な電気は消す、紙の使用量を削減するなど全社で環境保護への取り組みを行なっています。お客様にもエコドライブが安全につながるという啓蒙リーフレットを配布。また、保険に重複して加入していないか、余分に支払っていないかなど保険の「何となく不安」を解決するリスクチェックサービスを実施しています。「お客様の立場に立って保険をお勧めします」。2009年6月入会 今治市南大門町2-1-21 【業務内容】損害保険業、生命保険の受託

ハドル・コーチング・ストラテジー
 TEL 22-7658



田中代表コーチ。四国を中心にコーチングを展開 事務所がある地産産業振興センター

代表コーチの田中さんは、文部科学省所管の(財)生涯学習開発財団のコーチング認定を取得。主に企業や団体の生産性向上のためのコーチングやスタッフとのコミュニケーションを円滑にするコーチングを行なっています。「コーチングの基本は相談者の強みを引き出して、自ら気付いてもらうことです」。倫理入会のきっかけは県内数カ所の単会でコーチングについて講演を行なったことから。「倫理の教えとコーチングには「気付き」、「実践が大切」など共通点がたくさんあります」。2009年8月入会 今治市旭町2-3-5 IBIC516 【業務内容】企業・団体のコーポレート・パーソナル・グループコーチング、セミナー開催等